

スマートフォンのカメラで
二次元コードを読み取り
アンケートフォームより、
村政に関するご意見・ご要望を
お聞かせください！



ヒカゲツツジ

とよね 議会だより

CONTENTS

● 12月定例会	2
● 議会活動報告	10
● 議会活動日記	12
● 3月定例会のお知らせ	12
● 編集後記	12

NO. **38**

TOYONE
令和7年3月1日発行

12月定例会

●議決・報告等
●一般質問

令和6年第4回定例会が12月6日から13日までの8日間の会期で開かれました。

議事前に村長より

9月定例会の一般質問で「坂宇場地区農村広場の仮置き土」の件について半分は埋土の仮置き場とし、残りはドクターヘリの離発着を含め、グラウンド機能を残すことで区の了解をいただきました。今後、施工時期や役割について愛知県と具体的に協議していきます。

また、道の駅レストランと売店について、現在の経営会社が12月末で解散するため、次の経営者を公募した結果、何とか決まる見込みが立ち、遅くとも新年度の4月には再開したいと考えています。

一方、パルとよねでの飲食提供の再開については、温泉の在り方検討会の結論が出るまでレストランの改修ができないことから、今の設備のままロビーの一角で喫茶、軽食コーナー等を設けていただけるよう進めているところです。

10月13日に開催した「茶臼山高原芋煮会」では、2,000杯を完売しました。

村は、今年、村政135周年を迎え、10月19日に豊根村表彰式を開催し、村政発展に寄与された個人・団体合わせて12名が表彰されました。同日に開催された豊根まつりでは、延べ1,000人の方が来場し、ステージイベントや伝統芸能等で盛り上がりつつありました。

10月26日には「あさがね農園」で開催された婚活イベントに出席し、出生率の低下が人口減少を招いていることから、村の婚活支援の重要性を実感しました。

11月10日にとよねドームで開催された「いただきファーム山音楽祭」には500名が来村し音楽を聴きながら食事を楽しんできました。

11月19日開催の「とよねみどり湖ハーフマラソン大会」では、村内外から741名が参加し、みどり湖畔を力走していただきました。

11月には衆議院議員選挙、豊橋市長選挙が執行され、今後において政策の大幅な転換等が予想されます。

10月11日に長野県庁、11月13日には上京し、関係省庁及び地元選出国会議員へ国道151号津川～金越間のトンネル化工事の早期着手をお願いしてきました。

熊谷家住宅の大規模改修工事につきましては、現在設計を行っていますが、概算事業費が当初の予想を大幅に上回っているため、この定例会中に概要説明をするともに、管内視察で現地確認をしていただく予定です。

等の報告がありました。

村長から提案された、報告承認1件、条例改正1件、補正予算4件、人事案件1件を慎重に審議し、いずれも原案のとおり全開一致で可決しました。一般質問は、3名が行いました。

12月定例会で決まったこと

専決処分事項の報告及び承認

■専決第5号 令和6年度豊根村一般会計歳入歳出補正予算（第4号）（全員賛成）
（下表）

条例の一部改正

■豊根村村税条例等の一部を

改正する条例（全員賛成）

令和8年4月1日より固定資産税の前納報奨金※1を廃止する改正

※1 前納報奨金は第1期の納期限内にその年度の税額を一括して納付した場合に、報償金が支払われる。

補正予算

■令和6年度豊根村一般会計歳入歳出補正予算（第5号）（全員賛成）

■令和6年度豊根村国民健康保険特別会計歳入歳出補正予算（第3号）（全員賛成）

■令和6年度豊根村後期高齢者医療特別会計歳入歳出補正予算（第2号）（全員賛成）

■令和6年度豊根村簡易水道事業会計補正予算（第3号）（全員賛成）
（下表）

人事

■豊根村人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（全員賛成）

任期満了（令和7年3月31日）に伴い、左記の村長推薦候補者のとおりで異議なし

・豊根村下黒川

青山 和浩氏（再任）

任期は令和7年4月1日から3年間

■補正予算（専決処分）

会計名	補正額	総額	主な補正内容	採決
一般会計（第4号）	4,364	3,038,794	第50回衆議院議員総選挙に係る費用	4,364 全員承認

■補正予算（第4回定例会）

会計名	補正額	総額	主な補正内容	採決
一般会計（第5号）	6,221	3,045,015	国庫金に伴う財源更正	△2,499
			障害児施設給付費	750
			後期高齢者医療会計への繰出金	404
			水道事業会計への繰出金	1,300
			広域消防負担金（人件費増分）	1,385
特別会計	4,317	111,028	特定分収林の購入	761
			高額療養費の増額	4,270
			広域連合への納付金	404
公営	1,300	263,695	漏水修繕に係る費用	1,300

議会 全員協議会

令和6年10月2日(水) 9:00

【執行部からの報告】

●令和6年度豊根村表彰式について

●寄付申し入れ物件について(保安林1筆)

●とよねまつり2024パンフレット(内容紹介と周知方法)

【議会協議事項】

●議員報酬の適正化にむけて

●全国的に町村議会議員の成り手不足が課題となっている。その要因の一つに低額な議員報酬が挙げられている。村議会では、次期改選に向け議員報酬だけでなく、定数や議会活動も含め、今後を担う人の環境整備に向けて協議していくこととした。

令和6年11月28日(木)

【執行部への質問】

Q 湯らんどパルとよねの飲食提供の現況について

A 提供開始時期は未定だが、地域おこし協力隊から、現施設の一角を喫茶店として利用したいという提案があった。

Q 国道151号新太和金トネルく東栄町古戸間の沿道景観整備、長年要望しているが、進展がない。こちらから具体的に東栄町へ事業実施をお願いすることが必要と考えるがいかがか。

A 鳳来峡ICく東栄ICが開通すれば、151号の通行量の増加も見込まれ、両町村のメリットと考えている。首長や議会、所管課それぞれで東栄町との話し合いの場を設けたい。

【執行部からの報告】

●三沢高原キャンプ場の進捗状況について

●令和7年5月からオープンすると指定管理者より報告があった。

●道の駅豊根グリーンポート宮嶋テナントの募集状況について

●説明会へは4事業者が参加、問合せ1事業者があり、5事業者に募集要項を配付

●飲食メニューのうち、特徴的なメニューについては可能な限り継続するよう募集要項に定めており、評価項目にも含めており、評価項目におこし協力隊の新規採用について

●12月1日付けで2名委嘱。1人はカフェ併設のゲストハウスの開業を目指し、もう1人は観光協会スタッフとして従事する。

●サウジアラビア大使及び大阪万博政府代表の招聘に伴う歓迎会について

●大阪万博のサウジアラビアパビリオンの責任者が豊根村との交流が深い方で、その方の紹介で、新たに招聘される大使が豊根村を訪れることとなった。

●坂宇場地区農村広場の経過報告について

11月1日、地元区長、組長に向け説明及び意見交換を行った。村の対応として3つの要望があった。①ドクターヘリの離着場として利用できるようにすること。②看板の設置。③景観保全のため定期的な除草作業を行う。

また、現在の広場の利用状況は条例に抵触している。これを是正するための条例改正を視野に検討していく。

令和6年12月6日(金) 9:00

【第4回定例会案件調査・研究】

主な質疑

●議案第48号 専決処分事項の報告及び承認について

●衆議院議員総選挙にかかる経費の一般会計補正予算第4号

●歳入の交付金が過剰となった場合、その部分は返金するのか？

●実支出額に対して交付金の申請を行うため、返金することはない。

●選挙に係る報酬739千円とあるが、延べ何名程従事する？

●A 期日前投票の期間を含め2週間程で約50名が従事する。

●議案第54号 豊根村人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

●質疑等なし、異議なし

●議案第49号 豊根村村税条例等の一部を改正する条例について

●固定資産税の前納報奨金の廃止。併せて平成22年度に附則に規定の個人住民税の前納報奨金の廃止を削除

●施行期日を令和8年4月1日にした理由は？

●A 納税者への周知や事務準備の期間を設けるため。

●議案第50号く53号 補正予算 一般会計、土木管理費1その他負担金854千円。増額の理由と施工箇所は？

●A 事業費確定に伴う急傾斜地負担金の増額。場所は上黒川老平と宇連、下黒川新井。

●Q 一般会計、消防総務費1その他負担金1,385千円。広域消防に係る新城市への負担金との説明だが、年度内に増減する性格のものなのか？

●A 退職金の増に伴う負担金の増額。

●Q 一般会計、普通財産取得費1公有財産購入費761千円。特定分収林契約する山林の購入とのことだが、対象の山林と契約期間、現在の状況は？

●A 場所は、坂宇場字間黒洞、契約期間は24年間。現契約期間は平成24年3月で満了を迎えている。

●A 分収林契約は残り何件？残り6件。相續できている山林もあるが、全ての契約を解除していききたい。

●Q 時代に合わない仕組み。早期に土地を買取して解消していただきたい。

●A 立木の権利は全て村に譲渡していたが、土地は村が購入させてもらう方針で処分していきたい。

●Q 一般会計、国庫補助金1地方創生臨時交付金7,264千円。様々な科目で財源更正しているが、何にでも充当可能なのか？

●A 原料価格の高騰に伴い値上がりとなった施設の電気料やプレミアム商品券の発行に充当する。

【執行部報告事項】

(1) 熊谷家住宅について
保存修理調査の結果で、住宅の修繕に令和7年度から11年度の5年間で総額9億2千万円の概算の見込額が提示された。

●A 村長の考えは？
修繕に10億近くのお金がかかるのと判明したのは今年度、現所有者が相続しない場合、文化財が所在する市町村が引き受けることとなる。修繕の金額が膨大であることから、引き受けることを辞退する選択肢があれば、それを考えるが、難しい状況を引き受けるのであれば、後々どのように活用していくかを考え、村にとつて有効な使い方があれば、村が引き受けることも一つの方法と考えている。

●Q 辞退することができない理由？
重要文化財の指定を解除することができない。指定解除の要件は「焼失するか、偽物であるか、想像して復元したものであるか」。これまで国から補助金を受けて運営してきた。現所有者が手放した場合、文化庁は管理運営を所在市町村に移管する。

●Q 所有権を村にせずとも、名義は現所有者のままが良いのでは？
これまでの話し合いの中で、所有者は住宅を手放したい意向。自分の子供に相続す

意見 個人の財産、他に売却できないのか。村の所有に
意見 個人は、将来の維持管理の
意見 負担が増える。執行部及
意見 び議会だけで決められる話
意見 ではない。住民の意見を聞
意見 く必要がある。
意見 見学するだけの文化財
意見 何億もの金額をかけるこ
意見 とはできない。活用する方
意見 法は考えられないか。
意見 5年間の総事業費が村
意見 の一般会計予算の1/3の
意見 金額。これまでも見学する
意見 人はまばら。どうしても残
意見 すのであれば、移転等も含
意見 め観光に活用する等の方法
意見 を考えないといけない。
意見 館料を支払って見学する人
意見 はいないと思う。
意見 最終決定はいつ？
意見 まだ、個人所有の住宅だが
意見 個人が決めるに際し、村が
意見 住宅を引き受けるか否かを
意見 先に伝える必要がある。
意見 保存したいが、財源厳
意見 しい中、保存が難しいのが
意見 現状。村長と議会でも活用
意見 法の提案や村の窮状を説明
意見 しても上級庁は聞く耳をも
意見 たない。マスコミを含め、現
意見 状を国へ伝える必要がある
意見 と思う。豊根村だけの話で
意見 はなく、今後、全国でも同
意見 じ問題が出てくると思う。
意見 補修した後、誰も管理しな
意見 い住宅となれば10年後、再
意見 び補修工事を要する事が予
意見 想できる。経費の抑制に努
意見 めたとしても、住宅の補修
意見 で億単位の予算を執行する
意見 こととなれば、それは本末
意見 転倒なこと。
意見 村唯一の重要文化財。

後世に残したい思いはある
が、補修に要する金額や、
後々の維持管理を考えると、
簡単に村が引き受けること
に賛同することは難しい。
意見 所有権は個人のままと
意見 し、住宅を管理する団体と
意見 新たに設けることはできな
意見 いか。公が文化財を所有す
意見 るのと、個人が所有するの
意見 とでは国からの財政支援が
意見 大きく異なる。村が所有す
意見 るとなれば、将来大きな足
意見 枷となる。
(2) 北設情報ネットワークの課
意見 題と民間移行事業について
意見 公設公営から民設民営に
意見 移行する。民間移行するこ
意見 とで、利用者にとっては都
意見 市部と同じ高速インターネ
意見 ット接続サービスを受ける
意見 ことが可能となり、村にと
意見 つても財政的、人的な負担
意見 軽減となる。
意見 移行後のインターネット利
意見 用料は月額いくら？
意見 100メガ6,050円か
意見 ら回線速度が1ギガに向上
意見 して5,720円と少し安
意見 価となる。
意見 移行は既に進んでいるの
意見 か？
意見 移行事業者の中部テレコ
意見 ミユニケーション株と今年度
意見 中の協定締結を目指し、工
意見 事は令和7年度から始まる。
意見 豊根村は令和8年度を予定
意見 している。
意見 以前NTT設備ビルから豊
意見 橋までの光ファイバが細い
意見 ため、回線速度が上がらな
意見 いと説明があったが。
意見 移行後は、NTTの光ファ
意見 イバは使用せず、東海エリ
意見 ア全体がサービス提供地域
意見 となる。利用料も含め都市

部と同じサービスを受ける
こととなる。
意見 住民説明会はどのようにし
意見 て行う？
意見 各自自治体に任されている
意見 が、詳細に行う必要があると承
意見 知している。現在テレビ視
意見 聴のみ加入する人、料金表
意見 だけ見ると高くなる印象が
意見 あり、その辺りの説明は必
意見 要。また高齢者もネットが
意見 必要な時代であるため、ネ
意見 ットの活用も促したい。
意見 光ファイバの張り替えが発
意見 生するか？
意見 古くなった箇所や移行期間
意見 中に容量が不足する区間が
意見 生じるため、張り替えを要
意見 する。
意見 住民への周知は来年から？
意見 協定締結後であれば、周知
意見 可能と考えている。
【議会協議事項】
(1) 請願・陳情、地域要望につ
意見 いて
意見 愛知県弁護士会からの
意見 「再審法改正への賛同のお
意見 願い」について、3月定例
意見 会にて委員会にて協議する
意見 こととした。
意見 各行政区、団体からの要
意見 望について、新年度予算審
意見 議に向け内容確認する。
(2) 行政視察について
意見 議員定数や報酬について
意見 参考となる事例を展開する
意見 他団体へ視察。
令和6年12月13日(金) 14:30
【議会協議事項】
●再審法の改正にかかる陳情
意見 書について
●長野県下伊那郡西南部地区
意見 議員研修会について

管内視察

12月11日(水)今年
度予算化し事業が行
われていた施設及び
現在課題を抱える施
設の状況確認を行
いました。
村長、副村長同行
の下、熊谷家住宅
湯くらんどパルとよ
ね↓三沢キャンプ場
↓富山給油所↓林道
下板川上線↓県道1
号↓坂宇場地区農村
広場↓坂宇場地区農
村(水路修繕工事箇
所)の順に回り、所
管課の説明とともに
事業の進捗状況や課
題について確認しま
した。

富山給油所

崩れた既設防火塙を取り壊
した後、新たに設置。



県道1号(富山地内)

崩落箇所の上から崩れる恐れがあるため、
状態を観察中。
早期に通行できるよう、愛知県へ要望して
いく。



坂宇場地区農村広場

グラウンドの半分はヘリポ
ートとして使用できるように
土砂を搬出する。
搬出の費用負担は愛知県と
相談。



熊谷家住宅

屋根やその周辺の損傷が進
んでいる。主屋の他、同じく
文化財の新倉、穀倉も損傷が
進んでいる。



三沢キャンプ場

場内の安全設備や照明など、
お客様が安全に利用するた
めには、追加工事が必要では
ないかという意見があがった。



一般質問①



田原長一郎
議員



一般質問の様子を動画
でご覧いただけます。

◆来年度予算について (主要部分を抜粋要約し掲載)

Q 来年度の一般会計 予算のシーリング 額・交付税額・村税総額 について

シーリング額については、令和6年度当初の8%減となる26億5,000万円を考慮しており、交付税については、令和7年度普通交付税が9億円、特別交付税が2億2,000万円、合計11億2,000万円を予定している。村税総額につきましては、総額で3億5,400万円を見込んでいる。

A 副村長

村長マニフェストにおける、来年度予算の重点事項は何か。

Q

村長マニフェストにおける、来年度予算の重点事項は何か。

A 村長

目玉項目としての1点目は、防災行政無線のデジタル化である。各世帯に付いている戸別受信機の更新を行い大規模災害に備える。2点目が、三沢地区への村営住宅の整備であり、世帯棟が2棟、単身棟1棟4室を計画している。また、下黒川区へ単身用の集合住宅を整備するため既存建物を取り壊しを行う予定である。



Q ふるさと納税の推進についてはどの 様に考えているか。

A 振興課長

豊根村の返礼品は約30種類取り扱っているが、寄付額を増やしていくためには、既存商品の見直しや寄付者のニーズを満たす商品を用意することが必要と考える。このため全国の返礼品を扱っているプロにアドバイスを求め、豊根村の既存商品の効果的な宣伝PR方法等に活用し、実行することで寄付額の増額に繋がっていききたい。

Q 熊谷家の保存に向けた考え方や今後の 取り組みについて

A 教育課長

本年度、所有者の熊谷氏と公益法人文化財建造物保存技術協会との契約により、保存修理に向けた工事立案のための調査業務が行われているところである。それと並行して、令和7年度以降の国の予算確保に向け事業計画を提出し、県の文化財室のヒアリングを11月末

に受けてきたところである。最終的な修理にかかる金額は、調査が終わる年度末に示される。今後は調査結果に基づき、示された修理方法等により、所有者によって修繕が実施されていくということになる。あわせて村に譲渡を受けた後の活用方法について検討し、利用に向けた必要な工事等を盛り込んで進めていくことになる。

Q 基本的には所有権は 変えずに数十年後に 再度改修が必要になっ た場合に、所有者に対し 村が補助金を出す方が安 価であると考えているが、既 に村が譲渡を受けること と決めたのか。そういう 話であれば、今後の財政 状況も考慮する必要が生 じるため、議会側にもし っかり話しを通していた だきたいと考えるが如何 か。

A 返答 なし

Q スタディアプリの 利用状況について

A 教育長

スタディアプリにつきましては、リクルート社からの利用状況報告書によると、先生方の宿題配信が増加したことに伴い、子供たちが確認テストを解く、講義動画を視聴するなどアクティブラーニングが右肩上がりに向上したという報告を受けており、特に6月は全学年のアクティブラーニング率が100%となり、導入初年度から学校全体で活用されているものと認識している。



Q 小学校高学年への スタディアプリの 拡張は考えているか。

A 教育長

小学校児童については、端末を故障させる率が高いということで、現在は

家庭への持ち帰りはしていないが、今後は5、6年生を対象として、気をつけて扱うよう指導し、校長や学校にもその旨を伝え、使用する方向に進んでいきたい。

Q 高齢者の免許返納に対する対応策は。

A 振興課長

高齢者の免許返納した後の対応は、がんばらマイカーが主な交通手段になるが、現在は免許を返納された方を対象とした特別な配慮はしてないが、今後免許の返納率を向上する観点から、返納者に対する優遇措置等を検討していく必要があると考える。

Q 高齢運転者の踏み間違い事故の防止対策について。

A 総務課長

令和2年度から補助要綱を設置し補助をしているところであり、実績と

して、令和2年度から令和3年度までに32件の実績があった。令和4年度の実績は1件、令和5年度は0件という状況であるが、今年度は補助金予算を盛り込まなかったことにより、積極的なPRは行っていない。補助制度の継続の要否も含めて、現在検討しているところである。



◆会計年度任用職員について

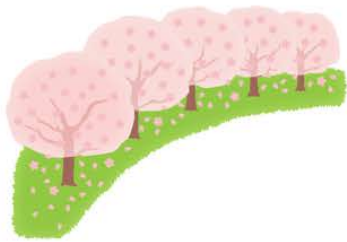
（主要部分を抜粋要約し掲載）

Q フルタイム会計年度任用職員の給与に関する規則の別表第3条関係にある職種のうち、保育園長・富山支所長・観光協会事務局長にあつては、役場を退職した者に職務をお願いしており、体の良い天下り先と捉える村民も少なからずおられる。その事を踏まえ、

また中間管理職のモチベーション維持や、責任の所在を明確にする観点からも、一般職員を積極的に登用して、経験を積ませることが重要と考えるが、村の見識は如何か。

A 村長

一般職員の数が、現在は48名ということで、定数の65名に對しまして大きく不足している状況ということもあり、やむを得ず会計年度任用職員、再任用職員等を当てている状況である。職員不足が解消されれば、当然のことながら一般職を充てることができると考えている。



一般質問②



石田 吉孝
議員



一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

◆地方創生について問う

Q 豊根村まち・ひと・しごと創生総合戦略第1期を経て総合戦略第2期が本年度末で終了を迎えるが次期計画に向け、どのような体制をとるのか？

A 総務課長

第2期と同様に、村長を本部長とする「まち・ひと・しごと創生総合戦略本部」を中心として「産学官金労言」等代表者で構成する総合戦略検討委員会で見解をいただきながら策定する。

Q 計画策定期間は10年間と聞いている。いつまでに、どのようなスケジュールで行うか？

A 総務課長

計画期間を前期5年間、

後期5年間として令和6年度に次期計画を策定し、目標ごとに指標であるKPIを定め5年後の数値目標の達成に向けて事業を進めていく。

Q 通勤可能地域について、三遠南信自動車道は東栄インターまで延長されるが、グリーンロードの連絡や国道151号太和金トンネルから古戸間の改良については用途が立っていない。緊急車両や観光地までの受入について道路整備の早期着手の考えをお聞きたい。



A 産業課長

グリーンロードまでの連絡は関係団体と相談していく、太和金トンネル

から古戸間については計画が予定されているが、事業着手までに時間がかかることが予想される。カーブがきつい場所を中心に沿道伐採を進めるため村や議会から東栄町へ要望していく。

Q 令和7年度において政府は地方創生交付金を倍増する予算案を示しているが、村が前倒ししてでも計画したい目玉とする事業は何か？

A 村長

地方創生交付金が何に使えるのかはもう少し勉強がいるが、観光に充てられるのであれば県から払い下げを受けた野外活動ロッジ跡地の有効利用、防災に充てられるようであれば、計画している下黒川消防詰所の改修に充てたいと考えるが、もう少し内容を精査してからお答えしたい。

Q 村の主要産業である林業について、

木材利用推進のため付加価値を高めるための加工施設や遅れている奥地の森林保全のための林道整備は交付金事業に値するのではないかと？

A 産業課長

今後、地方創生交付金の中身を吟味して検討する。奥地の森林整備については、あいち森と緑づくり税事業や森林経営管理制度などを有効活用して進めていきたい。

Q 議会では根羽村の林業について根羽

村の森林組合に話を伺ったことがあり、稼げる林業として、地域資源に付加価値をつけ運営しており、ヒノキのブランド化や杉から生まれたタオル、山林境界の確立。又、林道が整備されていない場所では架線によ

り施業を行う先進地です。村は現状のままでいいのかお聞きしたい。

A 産業課長

根羽村には住宅整備の視察で行ったことがあり、住宅への積極的な材の活用等参考になる。今後、地方創生事業が可能ならタワーヤーダーなど高性能林業機械の導入の検討を進めていきたい。

Q 村内には林道が整備されていない箇所まで植栽が行われている。そこは主伐・間伐が行われていないため高齢

樹の資源が眠っている。森林資源の活用や地主にも還元できるため林道整備が必要ではないかと？

A 産業課長

地方創生交付金の中に林道整備推進交付金があるので森林組合と調整しながら開設が必要な時に積極的に交付金を活用していく。

Q 国策で植生した杉林面積が多く、広葉樹はごく僅か。特産品である椎茸栽培などの原木等が不足している中、広葉樹であれば10年たてば原木として利用できる。スマート林業など新しい事業に取り組んでいるが村の考え方は？

A 産業課長

森林組合で椎茸に関係のあるコナラ・キハダ等の植栽を行っている。今後この計画を続けて行きたい。

Q 国が示す地方創生の観光事業について、茶臼山高原はここ数年大規模な開発を行っていない。県より買収した

野外活動ロッジ跡地は地方創生交付金を活用し、新しい観光資源として開発する時期ではないかと？

A 振興課長

平成20年度に茶臼山高

原開発構想が策定され16年が経過する。来年度以降、村と財団をはじめ茶臼山高原にかかわる関係者とともに、新たな茶臼山高原開発構想の策定を進めていく。

◆村内誘致事業について問う

Q 村は今までに製造事業者や豊明市野外活動ロッジ、愛知県野外活動ロッジ、国民休暇村、茶臼山高原道路、豊根ヶアセンダー等誘致してきたが、撤退した事業者もある。昨年度より林業関係の研修施設について村長はじめ、関係者ら

多くの方と打ち合わせや施設の視察を行ってきたが、その後の進展についてお聞きしたい。

A 副村長

林業関係の研修施設について、昨年度より村長はじめ関係者の方々との打合せや、提案者に候補地となりうる場所や施設

の視察をしていただいた。次は、村からある程度実現可能な提案をしていくべきと考えている。

Q 今回の林業研修施設について、相手側から話があった訳なので、是非とも条件を示して賛成するような方向で進めていただきたいと思うが考えは？

A 副村長

豊根村にいただいた提案なので、提案者を通じて具体的な要望や条件など調整、協議を進めていきたいと考えている。



一般質問③



清川 長次
議員



一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

◆茶臼山高原協会及び茶臼山高原観光について
問う

Q 10月までの集客数と今後の見通しは？

A 振興課長

20万9,700人で昨年同期比7%増、年度末約30万人。

Q 10月末での協会収支状況及び年度末収支見込みは？

A 振興課長

約1,500万円の利益があり、好評であった紅葉時期、スキー客見込みを想定すると決算期に



一般正味財産期末残高が300万円を超える見込みである。

Q 前年度136万円余の赤字決算の要因と2期連続赤字決算になると財団法人は解散になるのか？

A 振興課長

天候の影響が大で、影響を受けない経営に向けて協会と一緒に取り組んでいく。2期連続で赤字決算になると一般財団法人は解散になる。

Q 一般財団法人のメリットは？

A 振興課長

公益事業だけでなく、収益事業も行える。また、協会は村の施設を維持・運用することを主目的としているので外部に公益

性を認知していただき社会的な信頼を得る観点もある。

Q 会計監査の時期、回数は？

A 振興課長

定款規定で事業終了後の6月に1回。

Q 9月の全員協議会で会計処理報告について質疑があった。会計監査を4ヶ月に1回位に、議会への状況報告を数回に増やす考えは？

A 振興課長

今後、協会と検討する。

Q 10月末での観光リフト使用料収入状況及び今後の見通しは？

A 振興課長

4,130万円、見通しはスキー客利用等で年度末約5,800万円。

Q 収入見込額が当初歳入予算額9,000万円に達せず、同様な状況が数年続いている

が決算状況を予算編成に反映してないのでは？また、リフト使用料収入増への手立て、事業が見えないが？

A 振興課長

収入実績を考慮し大きな乖離が生じないよう予算編成時に計上する。お客様が萩太郎山頂で感動いただけるよう工夫し、リフト利用促進につなげていきたい。

Q 高原協会統括管理者及び職員の人材育成は？

A 振興課長

豊橋鉄道㈱から派遣されて勤務し、来年度も引き続き予定している。協会は将来的に統括管理者を担える人材の育成を念頭に職員教育を進め、先ずは営業課で接客マナー



を学ぶとともにサービス業のノウハウを身に付け、他の業務も経験して40歳以上の職員には幹部職員としてマネジメント能力が向上する経験を積んでいる。

Q 派遣元の会社との関係は？

A 振興課長

協会の理事及び評議員として事業運営に携わっており、会社旅行商品の中に茶臼山高原を含めたツアーを企画するほか豊橋市はじめ都市におけるPRなどに貢献いただいている。



Q 茶臼山高原全体計画の検討状況及び令和7年度重点事業は？

A 振興課長

平成20年策定の開発構想から大分経過している

ので修正が必要と考えている。重点事業は茶臼山遊歩道機能向上で山頂への登山道改良を県観光施設等補助金事業に要望し計画している。

Q スキー場運営におけるスノーマシン配管改修計画は？

A 振興課長

大規模改修が必要になり、今後のスキー場の在り方検討の中で方向性を出していきたい。

◆木サイフルセンター運営について問う

Q 村直営になり半年経過したが業務状況は？

A 産業課長

森林組合より3人派遣していただき引き続き集材、加工を行っている。

Q 現場安全管理指導は？

A 産業課長

森林組合の協力をいた

だき定期的に行っている。

Q 原材料の木材買い取りや製品販売の交渉は？

A 産業課長

産業課担当者と木サイフルセンター長扱いの2人が連携して行っている。

Q 直営は当面の間だったが課題と今後

は？

A 産業課長

製品の新たな販路拡大が課題。直営3年を区切りと考えているが少しでも早く今後の運営方法を決めていきたい。

Q 10月末におけるペレット生産量と販売量は？

A 産業課長

来年度からペレット生産は中止の方向で現在注文は在庫分に対応している。

Q ペレット事業中止の結論と理解して

よいのか？

A 産業課長

10数年生産してきたが燃料の高騰、機械の老朽化、販路の拡大に限界がある等で中止の決断に至った。

Q 令和6年度森林環境譲与税額は？

A 産業課長

当初予算額は6,500万円だったが算定見直しがあり、7,439万4,000円となり増額分は既充当の増額となる。

Q 木サイフルセンター再整備計画の検討状況は？

A 産業課長

中間土場と加工施設が同じ区域内にあるのが理想で木材価格上昇を期待できない中で如何にコストを下げ



ていくのが重要なので、今後、検討していきたい。

◆来年12月1日一斉改選の民生児童委員担い手確保について問う

Q 課題と対策は？

A 住民課長

他の委員と同様に村の人口減少、高齢化しても多くの方が就労し、活動に取り組まれている現状がある。国の通知では民生児童委員は75歳までの年齢要件があるが地域的弾力運用もあるので、年齢に関わらず地域をあげてご協力をいただける人を広く求めている。

無報酬ボランティアでの業務進行も大変な時代になり、村の強力なバックアップをお願いしたい。



／ご報告します！／

議会活動①

令和6年10月21日(月)東三河8市町村議会議長が愛知県議会、愛知県知事宛てへ東三河地域にかかる陳情書を提出してきました。

北設3町村からは、主要幹線道路網の整備、過疎バス路線等の維持、情報通信基盤に対する支援、林業振興対策の推進、設楽ダム事業に係る山間地対策の促進についての要望を挙げています。



東三河市町村議会議長協議会陳情 10/21



愛知県町村議会議長会第76回定期総会 11/1

令和6年11月1日(金)アイリス愛知(名古屋市)にて、愛知県町村議会議長会第76回定期総会が行われ、本村議会から正副議長が出席しました。

総会では、自治功労者表彰に続き、各郡部並びに各町村からの提出議題が諮られ、全ての議題が原案どおり採択されました。

決議された議題は、議長会長を始め役員で関係機関宛てに陳情していきます。

令和6年11月6日(水)とよねドームにて、第35回豊根村議会議長杯ゲートボール大会が行われました。

ゲートボール協会会員と議会議員から成る混成4チームでリーグ戦(1チーム3試合)を行い、優勝したベリーチームには議長より議長杯が授与されました。



第35回豊根村議会議長杯ゲートボール大会 11/6



愛知県町村議会議長会行政調査 11/7~8

令和6年11月7日(木)~8日(金)に愛知県町村議会議長会による岩手県紫波町(シワチョウ)議会への視察が行われました。

視察先では、公民連携の駅前整備事業「紫波町オガールプロジェクト」や当地のデマンド交通サービス、議会改革や議会運営について説明を受けるとともに紫波町議会議員との意見交換を行いました。

／ご報告します！／ 議会活動②

令和6年11月12日(火)～13日(水)に東三河広域連合議会の視察が行われ、本村議会から清川議員（福祉委員会委員）と坂口議員（みらい広域委員会委員）が出席しました。

福祉委員会では四日市市、明石市の介護保険事業を視察し、みらい広域委員会では真庭市のバイオマス事業と富田林市のDX戦略を視察してきました。



※写真：みらい広域委員会 富田林市視察

東三河広域連合議会視察 11/12～13



第68回町村議会議長全国大会

第68回町村議会議長全国大会 11/13

令和6年11月13日(水)東京都渋谷区NHKホールにて、第68回町村議会議長全国大会が行われ、国会議員始め関係各者同席の下、令和7年度国の予算編成及び施策に関する要望、全国9地区の要望を決議しました。

今後、全国町村議会議長会長始め役員らにより国会議員に向け陳情活動が行われます。

令和6年11月26日(火)新城市にて、新城・北設楽市町村議会正副議長会議が行われ、本村議会より正副議長が出席しました。

現在工事中の三遠南信自動車道鳳来峡IC～東栄ICを結ぶ7号橋と1号トンネルの進捗と工事内容の説明及び工事発注者である浜松河川国道事務所職員との意見交換を行いました。



新城・北設楽市町村議会正副議長会議 11/26



豊根村・飛島村議員交流会 11/27

令和6年11月27日(水)飛島村にて、豊根村・飛島村議員交流会が行われました。

交流会に先立ち、豊根村から茶臼山高原スキー場リフト優待券が、飛島村から温泉・温水プールの招待券の贈呈が行われました。

その後、三菱重工業 名古屋航空宇宙システム製作所に移動し、国産ロケット製造に関する説明や工場内の見学をしてきました。

10月

- 2日 議会全員協議会〈委員会室：全議員〉
- 9日 とよねまつり第2回実行委員会〈役場会議室：議長〉
- 11日 県境域開発協議会長野県要望〈長野県庁：議長〉
- 16日 広報委員会〈委員会室：副議長・金指・田原・坂口議員〉
- 19日 令和6年度豊根村表彰式〈議場：全議員〉
とよねまつり2024
- 21日 東三河市町村議会議長協議会陳情〈名古屋市：議長〉
東三河広域連合みらい広域委員会〈豊橋市：坂口議員〉
- 22日 例月出納検査・随時監査・行政監査〈委員会室：監査委員〉
- 30日 北設楽郡正副議長会〈豊根村：正副議長〉

11月

- 1日 愛知県町村議会議長会第76回定期総会〈名古屋市：正副議長〉
- 3日 とよね・みどり湖ハーフマラソン〈豊根ドーム：全議員〉
- 5日 北設広域事務組合例月出納検査〈設楽町：新木議員〉
- 6日 議長杯ゲートボール大会〈豊根ドーム：全議員〉
- 7日 北設楽郡老人クラブ グラウンドゴルフ大会〈新井グラウンド：副議長〉
- 7・8日 愛知県町村議会議長会行政調査〈岩手県：議長〉
- 12日 東三河広域連合議会福祉委員会視察 1日目〈明石市：清川議員〉
東三河広域連合議会みらい広域委員会視察 1日目〈富田林市：坂口議員〉
国会議員要望〈東京都：議長〉
- 13日 東三河広域連合議会福祉委員会視察 2日目〈四日市市：清川議員〉
東三河広域連合議会みらい広域委員会視察 2日目〈真庭市：坂口議員〉
第68回町村議会議長全国大会〈東京都：議長〉
- 15日 愛知県との行政連絡会〈名古屋市：議長〉
- 18日 全国過疎地域連盟総会〈東京都：議長〉
- 20日 例月出納検査・行政監査・財政援助団体等監査〈委員会室：監査委員〉

編集後記

寒かった冬も終わり、桜の花が咲き誇る季節となりました。年度替わりのこの時期は、別れと出会いが交錯し、不安と期待が入り混じる特別な時期でもあります。

さて、議会の任期も後半を迎えることとなりますが、温泉問題や熊谷家の改修問題、議会改革等々の課題が山積しておりますことから、村民の皆様から幅広くご意見を伺いながら、執行部との調整を進め、より良い村政運営の一翼を担いたいものと考えております。皆様からのご意見を心よりお待ちしております。

議員活動日記

TOYONE 2024

- 21日 岐阜県東白川村議会訪問〈議員定数について調査〉〈東白川村：正副議長〉
- 24日 豊川駐屯地創立74周年記念行事〈豊川市：議長〉
- 26日 新城・北設楽市町村議会正副議長会議〈新城市：正副議長〉
- 27日 豊根村・飛島村議員交流会〈飛島村：全議員〉
- 28日 全員協議会〈委員会室：全議員〉
議員報酬、定数にかかる勉強会〈委員会室：全議員〉
議会運営委員会〈委員会室：正副議長・金指・田原議員〉

12月

- 6日 第4回定例会〈初日・一般質問〉〈議場：全議員〉
- 11日 管内視察〈現地：全議員〉
- 13日 第4回定例会〈最終日〉〈議場：全議員〉
広報委員会〈委員会室：副議長・金指・田原・坂口議員〉
- 19日 新城防火協会年末役員懇談会〈新城市：議長〉
- 20日 例月出納検査〈委員会室：監査委員〉
- 21日 茶臼山高原スキー場 開場式〈茶臼山：全議員〉

スマートフォンのカメラで
二次元コードを読み取り
アンケートフォームより、
村政に関するご意見・ご要望を
お聞かせください！



豊根村議会

3月定例会のお知らせ

3月定例会は

3月6日(木)から14日(金)

までの会期で

開催予定です。

なお、一般質問は

6日(木)に行います。

※日程は変更となる場合もあります。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

発行責任者

議長 石田 文彦

広報委員会

委員長 村松 英文

委員

金指 春男・田原 長一郎・坂口 和男